

コラボ通信

第51号
2019年11月30日

CCC（コミュニティ・コラボレーションセンター）とは・・・

学生が学外で生きた学びを得られるように支援する教育機関です。地域、社会、世界の人々と出会い、協働することで、大学で学んだ知識を活かしたものにしていけるようサポートしています。これまでに、多くの学生がCCCを通して地域に飛び出し、NPO や市民団体、企業などと連携して共に活動しています。



障がいがある子とない子と一緒に夏祭り！

学生団体 ちゃっちるの活動の様子

2013年に設立された「ちゃっちる」は障がいがある子とない子が一緒に楽しめるあそび・まなびプログラムを考え、年2、3回イベントをおこなっています。



おしえて先輩



〈先輩プロフィール〉

所 里帆 2012 年度文化創造学部卒業

大学1年次には、どんなことも体験したいと思い、分野を問わず様々なボランティア活動を行いました。2年次からはキャンパスを飛び出し、ウガンダを3度訪れ、現地の人々や NGO ヨーロッパメンバーと共にボランティア活動を行いました。この時、実践から多くのことを学びました。

卒業後はイベント制作会社名古屋支店で約3年間勤務。その後、かねてより夢であった青年海外協力隊員としてタンザニアに2年間派遣されました。

現在は山形県長井市にて地域おこし協力隊として勤務。東京オリンピック・パラリンピックのタンザニアのホストタウン事業を担当し、地方自治体の可能性を追求中！

インタビューを終えて・・・

今回、所さん（通称ウガンダさん）を取材した学スタ交流文化学部3年青砥と福祉貢献学部3年唐田です。ウガンダさんから、「好きを追うことの大切さ」を学びました。





青砥：ウガンダさんって、色々なことをやられていたんですね。私は自分が本当は何がやりたいのか決められないでいます。どうやって、活動を絞っていたんでしょうか？

所：…最初から、やりたいことが決まっているなんてなかなかないよね。私も1年次の時は興味があるなと思ったボランティアは何でもやりました。色々やる中で、自分の熱量はやっぱり国際協力、アフリカにあるんだなってわかりました。4年次にCOAと協力して「アフリカわっしょいーウガンダ祭り」を企画実施しました。日本のODAの相手先であるアフリカの国を身

近に感じてもらい、同情ではなく共感で現状と一緒に考えたいという思いから半年間ほどかけて準備をし、当日を迎えました。約1000人の方々に参加いただき、大学4年間の集大成になったという思いがあります。

唐田：私は留学を考えていますが、やはり語学は必要ですか？それが、心配で…。

所：私も最初からウガンダに行って、言葉が通じたわけではありません。ウガン

ダは英語が話せない人も多いですし。でも、言葉ができるできないは関係ないと思いました。身振り手振りや勉強をしながら、何とか意思疎通を図りました。行って好きを探っていたんだと思います。比べてわかる。試してわかる。ウガンダで国の違いや文化の違いを楽しむことができました。だから、言葉ができないからと海外に行くことを諦めるのもったいないです。ただ、アフリカと関わっていく中で、もっとアフリカと日本の架け橋になりたいと思ったので青年海外協力隊員にもなりました。そこに行き着くまでに言語は勉強しました。交流はできても、深いレベルで関わろうと思うと、やはり言語の能力は大切だと思います。

青砥：ウガンダさんの今後やりたいと思うことのビジョンは？

所：一言で言うところ「熱い心と冷たい頭をもち、想いを形にする『人・場・パイプづくり』」をしていきたいです。

アフリカと日本の架け橋になる具体策としては、まずは、相手が本当に困っていることに注目し、イベントを通じてソリューションしていくための提案をすることです。問題解決のための面白いアイデアとい



うのはひねり出すものではなく、その土地のその人々の当たり前の中にこそあります。今から入る長井市でも、その場所の隠れた魅力と地域住民の本音を聞き出し、そこに外の風を送り、新たな人の流れを生み出すことで、移住者が増えるような出会いと学びの「場」をつくっていききたいと思います。

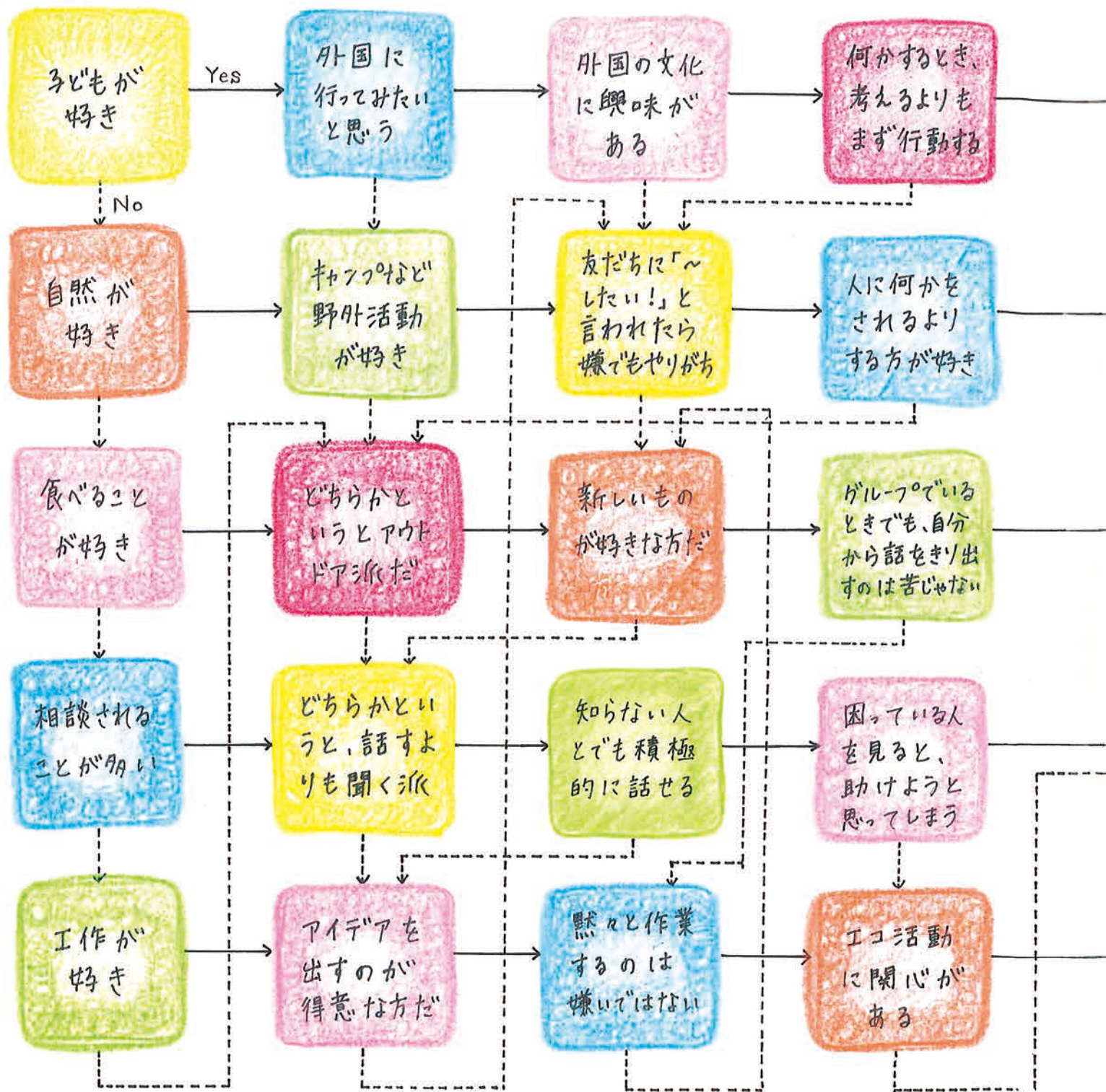
唐田：僕たち後輩にメッセージをお願いします！

所：…何にでもチャレンジして、たくさん失敗もしてください。大学生時代にやれることは全部やって、自分の生き方の根幹を創ってもらえたら☆応援してます！



あなたに合うボランティア Yes・No チャートで診断しよう！

START



1 番右までたどり着かなかった人は CCC へ！！

あなたに合ったボランティアを、CCC のスタッフと一緒に探しましょう♪





診断結果発表〜！！

国際交流・協力



青少年育成



まちづくり



福祉



環境



たどり着いた人は「どんなボランティアがあるんだろう？」と、CCC に遊びに来てみてください！ CCC にはたくさんのボランティアがあります。たどり着いたもの以外のボランティアも、興味があればぜひ気軽にやってみてくださいね♪ この結果が、CCC に、そしてボランティアに興味を持つきっかけとなればうれしいです！！

こんな人に向いているよ Points



国際交流・協力

- ✓人と話すことが好き
- ✓外国に行ってみたい
- ✓外国の文化に興味がある
- ✓何かするときは考えるよりまず行動派

青少年育成

- ✓子どもが好き
- ✓どちらかというとアウトドア派
- ✓自分より相手を優先させてしまう
- ✓人と接するのが好き

まちづくり

- ✓大人数の中でも自分から話を切り出すことは苦ではない
- ✓アイデアを出すことが得意
- ✓何事も諦めない
- ✓地域の問題に興味がある

福祉

- ✓誰かに相談されることが多い
- ✓どちらかというと話すより聞く派
- ✓知らない人とでも積極的に話せる
- ✓困っている人を見ると助けたくなる

環境

- ✓エコ活動に関心がある
- ✓汗を流す活動が好き
- ✓自然が好き
- ✓工作など、黙々と作業することは苦にならない



学生スタッフが思う

あなたにとってボランティアとは？



「私にとってのボランティア」のカタチは様々でも、つながりを大切にしながら、自分や周りの人がより暮らしやすく、笑顔になりますようにという想いの部分はみなさん一緒です。なんだかおもしろそう！楽しそう！と思ったら、ぜひ一度 CCC に足を運んでみてください！
新しい世界が待っています(^^)！

コラボ通信 51 号 編集：CCC 学生スタッフ

	長久手キャンパス	星が丘キャンパス
利用時間	平日 9:00～18:30 (授業日以外 9:00～17:00)	
場所	11 号棟 1 階	5 号館 1 階
連絡先	0561-62-4111(代)	052-781-1151(代)

